

2024年度第1回 東北大学認定再生医療等委員会議事要旨

日 時：2024年4月18日（木）11：00～11：30

場 所：東北大学病院 管理棟4階 第一会議室

出欠		氏名	フリガナ	性別	法人の内外	委員会設置者との利害関係	構成要件	所属
○	委員長	後藤 昌史	ゴトウ マサフミ	男	内	有	a-2	東北大学
×	副委員長	福本 敏	フクモト サトシ	男	内	有	a-1	東北大学
○ TVシステム		古江 美保	フルエ ミホ	女	外	無	a-1	株式会社セルミック
×		青木 正志	アオキ マサシ	男	内	有	a-2	東北大学
○ TVシステム		渡邊 涼平	ワタナベ リョウヘイ	男	外	無	b	伊藤・根本・渡邊 法律事務所
×		浅井 篤	アサイ アツシ	男	内	有	b	東北大学
×		井上 悠輔	イノウエ ユウスケ	男	外	無	b	東京大学
×		石川 俊介	イシカワ シュンスケ	男	外	無	c	東北経済産業局
○ TVシステム		阿部 佐智子	アベ サチコ	女	外	無	c	無職
○ TVシステム		郷内 淳子	ゴウナイ ジュンコ	女	外	無	c	有限会社ティー・ジー
○ TVシステム		佐藤 まどか	サトウ マドカ	女	外	無	c	婦人科腫瘍関連支援機構

出席 6 (COI なし 5)

a-1:1、a-2:1、b:1、c:3

出欠：

○：出席

×：欠席

構成要件 a:再生医療等について十分な科学的知見および医療上の識見を有する者を含む医学又は医療の専門家

b:医学又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある法律に関する専門家又は生命倫理に関する識見を有する者

c:a および b に掲げる者以外の一般の立場の者

成立要件（省令第64条）

1. 5名以上出席で男女各1名以上

2. 次がそれぞれ1名以上

a-1、a の医師又は歯科医師、b、c

（a-1 が医師歯科医師なら「医師又は歯科医師」も兼ねられる）

3. 審査対象の医療機関と利害関係のない委員が過半数

4. 東北大学と利害関係のない委員が2名以上出席

事務局より、利益相反及びテレビ会議システムにて6名の委員の参加を確認したうえで委員会成立要件を満たしていることの報告が行われた。

テレビ会議による参加者の通信が接続されていることを、適宜確認しながら進行が行われた。

議 題：

1. 審議案件

① <定期報告（研究）>

受付番号：2018-001

再生医療等の名称	歯根端切除術における Concentrated Growth Factors;CGF 注入
再生医療等提供計画を提出した医療機関の名称	東北大学病院
再生医療等提供機関管理者	張替 秀郎
事務局受領日	2024年2月28日
利害関係等による議決不参加	—
説明者	—
技術専門員	—
再生医療等の名称	歯根端切除術における Concentrated Growth Factors;CGF 注入
再生医療等提供計画を提出した医療機関の名称	東北大学病院
再生医療等提供機関管理者	張替 秀郎

委員長より、再生医療等提供状況定期報告書の詳細について説明が行われた。内容について確認後、審議が行われた。審議の結果、当該再生医療等の提供にあたっては、留意事項や改善が必要な点などは特になく、全員一致にて継続の適否について「適」と意見することが委員会で承認された。

② <総括報告書及びその概要（研究）>

受付番号：2018-001

再生医療等の名称	歯根端切除術における Concentrated Growth Factors;CGF 注入
再生医療等提供計画を提出した医療機関の名称	東北大学病院
再生医療等提供機関管理者	張替 秀郎
事務局受領日	2023年12月22日
利害関係等による議決不参加	—
説明者	—
技術専門員	—

委員長より、総括報告書及びその概要の詳細について説明が行われた。内容等について確認後、審議が行われた。審議の結果、当該再生医療等の提供にあたっては、留意事項や改善が必要な点などは特になく、全員一致にて当該総括報告書及びその概要について「適」と意見することが委員会で承認された。

③ <定期報告（治療）>

受付番号：2020-001

再生医療等の名称	歯根端切除術における Concentrated Growth Factors;CGF 注入による治療
再生医療等提供計画を提出した医療機関の名称	東北大学病院
再生医療等提供機関管理者	張替 秀郎
事務局受領日	2024年3月19日
利害関係等による議決不参加	—
説明者	—
技術専門員	—

委員長より、再生医療等提供状況定期報告書の詳細について説明が行われた。内容等について確認後、審議が行われた。審議の結果、当該再生医療等の提供にあたっては、留意事項や改善が必要な点などは特になく、全員一致にて継続の適否について「適」と意見することが委員会で承認された。

以上